

No.	申請団体/個人	事業名	開催日・会場	事業内容	総経費	決定
1	SUPER ONLY事務局	個展版 SUPER ONLY	2020年11月28日(土)、29日(日)早川倉庫	熊本を拠点に活動するダンス、演劇、装花・装飾の芸術家によるグループ展。「草木を見つめて、人を想う」をテーマに製作された映像作品、舞台装置、遠隔演劇などを観賞、体験することで受け手の想像の中で一つの舞台が完成する。人に会う機会も、芸術に触れる機会も減ってしまった今だからこそ、大切なあの人に、がんばる自分にねぎらいの花束を届けたいような空間を創造する。	800,000	200,000
2	音の和music	音の和コンサート～世界の民族楽器と天の唄～vol.2	2020年12月4日(金)熊本市健軍文化ホール	熊本を拠点に全国各地で演奏活動を続ける夫婦ユニット、「音の和music川原一紗◎藤川潤司」の音楽コンサート。世界の民族楽器と歌とピアノで豊かなハーモニーを奏でる。ゲストに二胡奏者の「服部孝志」さんを迎え、舞台装飾は「生野(ぐみの)ランプ」さんの幻想的な世界が広がる。オリジナル曲を中心に、皆さまに馴染み深い童謡や歌曲を織り交ぜながらのプログラム構成。登場する楽器を紹介しながら演奏を進める、飽きのこない全編楽しめるような内容とする。	510,000	100,000
3	子供創作舞踊劇「鰐瀬地区の歴史と文化遺産」実行委員会	第五作「鎌倉時代 照山寺 そして総集編 昭和までの道のり」	2020年11月29日(日)火の君文化ホール	鰐瀬地区の古墳時代～平安時代と、ふるさとの昔話を創作舞踊劇として4回に渡り公演してきた、今回は、鎌倉時代「荘園の氏寺」として建造された由緒あるお寺を舞台に、鰐瀬の歴史を追いながら昭和までを新たに創作舞踊劇とし、次世代の文化を担う子供達を主体として公演する。その歴史の歩みを知り、伝統文化の保存と継承を図り、人間性豊かな子供達を育てたい。また、震災後70～80才代の方々の心のケアに始めた「日本舞踊とおしゃべりの会」のメンバーも参加し、地域の活性化に貢献したい。	4,510,000	200,000
4	菊池恵楓園絵画クラブ作品展実行委員会	ふるさと、天草に帰る 菊池恵楓園絵画クラブ金陽会作品展	2020年10月3日(土)～18日(日)天草市民センター/10月21日(水)～28日(水)松島総合センター/10月31日(土)～11月8日(日)ふれあいスペース如水館	国立療養所菊池恵楓園絵画クラブ金陽会には、900点を超える作品が残されている。その保存活動を行う蔵座江美が、亡くなったメンバーに代わり、作品をせめて里帰りさせたいと開催した里帰り展の第2弾。天草出身の中原繁敏さんと吉山安彦さんの作品を中心に、故郷天草の皆さんに観ていただくことで、今なお残るハンセン病患者(家族)への偏見・差別をはじめとするハンセン病問題の根幹にあるものは何なのかをともに考えるきっかけを作りたい。	2,700,000	200,000
5	熊本近代史研究会	熊本近代史研究会創立60周年記念事業	2020年11月28日(土) 熊本国際交流会館ホール	熊本近代史研究会は1960年1月に創立され、今年で60周年となる。記念講演に福岡良明立命館大学教授を招聘し、シンポジウムを開催する。共同研究「近代化と熊本の人物群像」は、地域社会との関連において「近代化」を考察し、新しい視覚からの人物たちの研究として、日本社会の実像を解明する重要な手がかりを与えてくれるに違いない。今回の成果は記念論集にまとめ、2021年3月末に発刊予定。	2,500,000	200,000
6	熊本県日本舞踊協会	第60回熊本県日本舞踊協会記念公演	2020年12月6日(日)市民会館シアーズホーム夢ホール	熊本県日本舞踊協会は昭和34年1月に創立し、今年60周年を迎える。記念公演として、創作舞踊には、東京より地方(演奏)をお呼びし、地元演奏家の方々にも協力頂き、今までとは少し違った形での舞台を考えている。地元の演奏家にも協力頂き、東京の一流の演奏に接することで、熊本の文化向上にもなると考えている。	20,782,000	300,000
7	ボランティアグループ あめつち	令和2年7月豪雨災害 REBORNプロジェクト	展示:2021年1月20日(水)～4月4日(日)熊本市現代美術館 記録集販売:2021年1月～県下の書店、WEBでのオンライン販売	水俣市在住の写真家・豊田有希が中心となるボランティアグループ「あめつち」が、令和2年7月豪雨で水没した昭和30年代～の八代市坂本町の風景や球磨川の様子を撮ったネガフィルムの、クリーニングや保存レスキュー活動、それらをまとめた写真記録集(ドネーションブック)の発行、ネガやプリントの展示を行う。	800,000	200,000
8	AMABILE	AMABILE 復興支援コンサート	2020年11月3日(火・祝)阿蘇市就業改善センター	東日本大震災、熊本震災、西日本水害、阿蘇・人吉水害で、ともに大きな被害を受けた子供達、学生、演奏家の交流を深め、共にコンサートを創り公演することで、心の復興支援と新しい文化芸術の創造、被災地の相互交流を図る。子供向けの絵本コンサート、ピアノリサイタル、動画配信等を予定している。	232,000	100,000
				(計)	32,834,000	1,500,000